

# インフルエンザの流行の前に

十二月にはいり報道でインフルエンザの話がでてくるようになってきました、今回はインフルエンザに対する備えについてお話しします

## インフルエンザってなに？

冬に流行する感染症の一種で、インフルエンザウイルスが原因です、このウイルスには次のような特徴があります

- 1 はしかなどと違い毎年かかる可能性がある
- 2 大きくわけてA型2つ(ソ連型と香港型)とB型があり同じ年にそれらが混在して流行し、人によっては3つともかかる人がいる
- 3 感染力が強いため集団感染や流行を起こしやすい
- 4 症状(発熱など)の持続期間が長い
- 5 合併症を起こすことがある、ことなどです

## いつ流行するの？

インフルエンザがいつ流行するかはその年によって大きく変化します、十二月中旬から流行する年もあれば二月頃まで流行しない年もあります、流行の特徴は感染力が強いため同じ生活圏(学校、幼稚園、職場など)で流行することです、逆にいうと違う生活圏

(例えば百キロ以上も離れていて人の交流が少ない場合)では流行が異なるということ、関東や九州で流行しているからといって和歌山ですぐに流行するわけではありません、ですから注意していただきたいのは自分の住む市町村及び隣り合う市町村の流行状況とということになります

## 症状は？

突然の高熱、頭痛、関節痛などを認めますがインフルエンザだけに認める症状はありません、つまり他の風邪と症状だけでは区別はできません

## 診断は？

最も重要なのはその地域の流行状況です、流行があり症状がある場合はほぼインフルエンザと診断することが可能です、また外来で十分程度で診断できる検査薬があります、ただし完璧ではなく発症初期(半日以内)などでは診断できない場合もあり、医師の判断が優先される場合があります、

## 治療は？

大きくわけて3種類の薬があります、A型のみ効果がある内服薬、A B型両方効果のある内服薬、吸入薬です、しかし残念ながらどれも完璧ではなく、治療薬を使用しても脳症を発生している例もあり、予防が大切です



今月の顔

真君と拓真君、やっぱりそっくり！



## 今月の小児科診察予定

12月23日(火曜日：天皇誕生日)は  
9時から12時まで診察します  
金曜日午前中の診察は月山聖子が担当  
します、女性ならではの視点もあるか  
と思います  
育児相談等おきがるに御相談下さい  
11月から木曜日の夕診を2診制  
としました

## 年末年始のお知らせ

以下の時間帯で小児科診察を行います

12月28日(日)	9時-12時
12月29日(月)	9時-12時 17時-19時
12月30日(火)	9時-12時 17時-19時
12月31日	休診
1月1日	休診
1月2日	休診
1月3日(土)	9時-12時 17時-19時 (当直対応)
1月4日(日)	9時-12時

## インフルエンザって怖いのか？

昨年度のインフルエンザの時期を振り返ってしてみますと過去十年間で五番目の流行であったにも関わらず小児科外来は混乱していました、検査や薬が開発されたにもかかわらず十分な供給がなされていなかったということもありますが、保護者のかたがたと我々小児科医との間にインフルエンザに対する考え方の違いがあったように思います

医師は冷たい、流行時期にはこう思われた保護者の方も多かったことかと思ひます、小児科外来は患者であふれ、診察時間は数分で、時には検査薬もない、という状況でした、治療薬は早期に飲んだ方がいいと報道されているのに、インフルエンザ脳症が発症したらどうするのか、というのが保護者の正直なお気持ちであったであろうと思ひます、

## 医師の考えるインフルエンザとは

インフルエンザの脳症が発症する頻度は一人に一人程度で、はしかの一割しかなく決して多いものではありません、他の感染症に対して確率的には決して死亡率が高いものとはいえません、ただ短い間に何百万人という人がインフルエンザにかかるため数が多いように思えるものの、たとえはしかとインフルエンザ、どちらの病気が怖いかと聞かれればはしかなのです、他にももつと怖い病気が日常診療で遭遇しているのにインフルエンザがこれほど怖れられてパニックになるのはおかしい、と考えます、他の病気で死亡することは報道されないのにインフルエンザだけが報道されているような印象もあります

## 結論は

インフルエンザで不幸にも脳症を発症し死亡するかが毎年おられます、死亡することがある以上怖い病気には違いありません、しかし本当に怖いことは流行し患者数が爆発的に増えること(流行すること)であろうと思ひます、我々医師もできるだけ多数の患者様に正確な情報や薬の質をお伝えし、流行を抑える努力が必要ですが、個人が罹った際にはインフルエンザを特別視しないで冷静に対処いただければと思ひます